### 神埼市最高齢は108歳

9月25日

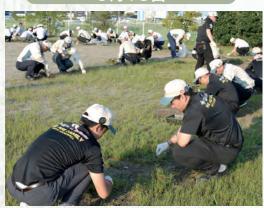


市では長寿を祝って100歳以上の方、今年度 80歳になる方に長寿祝い金を交付しています。 今年度100歳以上の長寿祝い金交付対象者は33 人です。

100歳以上の方には直接市長が手渡ししてお り、神埼市の最高齢者である吉岡チヨさん(神埼 町川寄)を訪問し、長寿をお祝いしました。

吉岡さんは、今年で108歳を迎え、神埼市の女 性では3年連続最高齢者となっています。

### ボランティア清掃で地域貢献



トヨタ紡織九州株式会社の皆さんが、業務終了 後、仁比山保育園で除草作業を行いました。

同社では定期的に地域貢献、環境活動を実施し ています。今回は約70人が参加し、約1時間保育 園の先生と共に草取りなどの作業を行いました。

おかげで、きれいな園庭で運動会を実施するこ とができました。参加いただいた皆さんありがとう ございました。

### 交通事故防止にカーブミラー点検

9月30日



神埼建設業協会が神埼町でカーブミラーの点 検・清掃のボランティアを実施しました。

カーブミラー点検は、交通事故防止、地域の安 全安心に繋がります。年2回、春と秋の交通安全 県民運動にあわせて実施され、今回は6班体制 で、約350ヶ所のミラーを点検しました。点検時に はミラーの汚れを落とし、角度の調整を行いまし た。参加いただいた皆さんありがとうございまし た。

### 学校給食へアスパラガス寄贈



JAさが神埼地区アスパラガス部会から、地元で 採れたアスパラガスを学校給食で子どもたちに食 べてほしいと寄贈いただきました。

翌日、月に1度の市内の特産品等を使用した給 食「神埼食の日」に「アスパラガスのサラダ」として 子どもたちに提供しました。

地元の食材を安心して食べることができるの は、生産者の方のおかげだと改めて実感する機会 となりました。ありがとうございました。

Facebook アカウント名:くねんニャン

https://www.facebook.com/kankoukanzaki/



**インスタグラム** アカウント名:くねんニャン[公式]





### 「自分たちの命は自分たちで守る」 城原地区で初の避難訓練



神埼町城原地区で、約50人が参加して初の避 難訓練が行われました。

この訓練は、城原地区住民が訓練内容やそれ ぞれの役割を決めるなど、自主的に企画し、行わ れました。

副島区長は、「今回の避難訓練を通じて、課題を 洗い出し、行政に頼ることなく、自分たちの命は自 分たちで守る意識を持ってもらうための第一歩に したい」と話しました。

### 長年にわたり地域安全活動に尽力 防犯栄誉金賞を受賞



牟田昭道さん(神埼町姉川下分)が「全国防犯 協会連合会会長・警視庁長官連名表彰、防犯栄誉 金賞」を受賞し、市長を表敬訪問しました。

牟田さんは、昭和61年に少年補導員に委嘱さ れ、今日まで約32年間にわたり、街頭補導活動や 防犯広報活動、警察への積極的な情報提供など、 地域での防犯意識の高揚や青少年の健全育成に 尽力されています。

### かささぎ杯制し、全国大会へ

10月7日



神埼ジュニア新体操クラブが、9月に行われた 第33回かささぎ杯ジュニア新体操競技大会で優 勝し、市長を表敬訪問しました。

これにより、11月に群馬県で開催される第37回 全日本ジュニア新体操選手権に出場します。

メンバーは「昨年の全日本ジュニア新体操選手 権は準優勝で悔しい結果だったため、今年は優勝 したい」と抱負を語りました。

### 湖人生誕 135 年祭 読書感想文など入賞者を表彰

10月3日



下村湖人生誕135年祭が千代田東部小学校で 開かれ、式典では、読書感想文・感想画、次郎の家 スケッチ大会の入賞者を表彰し、最優秀賞の下村 賞を受賞した神代愛依さん(千代田町大島)が感 想文を朗読しました。

湖人生家保存会の山田直行会長が、「湖人先生の 精神は青少年の健全育成を願う『神埼市四か条の 誓い』にも受け継がれている」とあいさつしました。

最後に、千代田東部小学校の5・6年生48人が 「次郎の歌」を合唱し、地元の偉人を偲ぶ1日とな りました。

がる趣味。

日々の生活を豊かに

ズで紹介します。

て生き生きライフを送っている人びとをシリー

地域でのふれあいなど、趣味を通し

健康づく

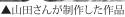
りにもつな

てもらいたい」と話します。

市内外の公民館でも大人向けに袱紗

帽子、手提げ、

生まれ変わる喜びを子どもたちに味わっ





飾り)づくりを子どもたちに指導する

庭先のハーブを利用したリース(壁

豊かなアイデアで 身近な布など再生

動を通して、

「身近にあるものが作品に

た神埼市のドリームパーク事業での活 ストラップや卵の殻の置物づくりといっ 山田明美さん。ほかにも、どんぐりの



古布、久留米絣を利用して 作ったサンマ定食

は衰えていません。

楽しさを伝えていきたい、という熱意

事業でも、子どもたちにリサイクルの 一心で活動。神埼市のドリームパーク

「みんなに喜んでもらいたい」との

山田

明美さん 千代田町嘉納

誰かに喜んでもらえること」だといい 湧き出てきます。 活動の原動力は「人の役に立つこと、

ました。資格もなく、本を参考にしな 教える機会ができたのが、転機となり ようになった公民館で、パッチワークを がら、参加者と一緒にパッチワークを覚 しかったのだと振り返ります。 が人の役に立っていることが、とても嬉 えました。折に触れ、アドバイスすると、 分かりやすい」と喜んでもらい、自分 もともと引っ込み思案でしたが37年 アバンセの県民講師に登録してから 長男の子ども会の行事で出かける

たという山田さんは布が大好きで、特 作品です。独身の頃、洋裁学校に通っ コーヒー豆の麻袋、ブラウスは身近な サイクル」。時代のエコブームに乗って、 品づくりを指導し、多彩な才能を発揮 に布を生かす作品のアイデアが次々と ハンカチ2枚を身ごろに使ったアイデア 作品の幅がどんどん広がっていきまし しています。 作品づくりのテーマは 「リ 袱紗は着物の端切れで作り、帽子は ブラウスなどの作

# 大切なパートナー

が活躍しています。 専らこの1代目のロックミシン シン6台を所有していますが、 を使った作品づくりをする山 田さんは、ロックミシン2台、ミ 愛用のロックミシンです。布

せないそうです。 がシンプルで使いやすく、手放 購入しました。しかし、1代目 賞金で2代目のロックミシンを 歌詞公募で優秀賞に輝き、その そうです。実は神埼市の音頭の れど、なだめながら使っている 押さえがねが壊れているけ

### 吉野ケ里歴史公園から

11月のイベント情報

### 第4回 歴史講座のお知らせ

『弥生時代の日中関係と吉野ヶ里』

○と き 11月24日(日)13時30分~15時

○ところ 弥生くらし館

○講師 七田 忠昭 氏(佐賀県立佐賀城本丸歴史館館長)

○定 員 先着50人 ※聴講無料

### ◎問い合わせ

吉野ヶ里公園管理センター **2**55-9333



体験プログラム	とき・ところ	定員・条件	参加費
特別登楼体験 通常、階段が設置されて いない物見櫓へ登れるチャ ンス!特別な体験です。	・11月2日 (土)・3日 (日・祝)・4日 (月・振)・ 9日 (土)・10日 (日) の5日間 10時~15時 ※雨天・荒天時中止 ・南内郭	・定員なし	無料
ソバの収穫体験 ソバの実を収穫し、脱穀 や石臼で粉挽き体験。ソバ 粉を使った調理もできま す。	・11月16日(土)・17日(日) 10時〜 15時 ・南のムラ ソバ畑 ※雨天・荒天時中止	・定員なし	無料
<b>木エクラフト体験</b> 園内で採取したドングリ や小枝を使った工作体験。	・11月23日(土・祝)・24日(日) 10時~ 15時 ・古代植物館	・各日先着50人	無料

♪各種イベント等の詳細はホームページ・SNS等で発信中♪

柳郷 勝吉	金婚や月着陸は婚姻日	森崎 寛次	世渡りのへたな貴男の愚痴を聞く	真島、永治	一つずつ言いたいことを消して老い	川柳〈あおば会〉		古賀 恵子	朝夕の羽織る上衣や秋の風	牟田 鶴美	秋の虹いろいろな老い思ひをり	井上 豊美	朝ぼらけしばらく声の秋の蝉	内川 繁子	鈴虫の声やこの夜も一人かな	畑石 勝子	ビニール包む朝刊秋の雨	田原静子	ブラックコーヒー灯火親しみいたりけり	香月富士雄	星月夜初恋の人偲ばるる	牟田口則子	頬をなづすすきの穂先八十路越ゆんしている。		花な	俳句(ひしの実会)	文芸コーナー
柳郷一勝吉一一山邊に信弘	地域の方にただただ感謝	敬老の日みんな揃いて祝いの会	〈脊振〉			花の青さに歩を止めてをり	F C	語の 日中 21代	次や角のを楽しむから日一カフェ集を「昔乙女は歳れずれ	こう こうしょ はい 前山ツタエ	1	山の端に沈まんとする名月を	納富 茂子	あざ露光り冴ゆる紅	荒草の実り色づく壁の蓼		飛機に乗りて雲海をゆく	夫と暮らしし佐賀の山々なつかしく	短歌〈神埼短歌会〉		夕暮れにかざざらっ		\$	真島 壽子	川沿に童話の桃は流れゆく	佐藤久仁子	頂いたおみやげ欲と二人づれ

## あつまれ!かんざ



紫加田 逞くん(5歳)

約ちゃん(2歳)

**結**ちゃん(9ヶ月)

【神埼町鶴西】

《家族からのメッセージ》

ケンカもあるけど、仲良し兄妹♪たくさん 食べてたくされ遊れで、みーれなスクスク 大き(な~れ(^ ^)



いしばし みなと

石橋 実成斗くん(1歳)

【神埼町尾崎西分】

《家族からのメッセージ》

健康でスクスク育ってね ^\_^ 困ってい る子を助けられる様な子になってほ しいです (^^)



ゆうり

嘉村 宥凛(ん(7ヶ月)

【神埼町的】

《家族からのメッセージ》

たくさん笑えるようになったね (\*^^\*) これからもたくさん笑って、元気にす くすく大きくなーれ!だいすきだよ♡

子どもの写真 墓集中!!

◆対 象 者

令和2年3月31日現在で就学前のお子さん(神埼市在住) ①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所 ◆申込方法

⑥地区名(行政区) ⑦連絡先 ⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を

記載し、申込先へメール、郵送または、ご持参ください。

(注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。 ・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。

※原則、受付順で掲載するため、掲載が遅れる場合があります。

申込QRコード

☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp ◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係

